

135 コマドリ

(スズメ目)

兵庫県ランク:B

Luscinia akahige

繁殖個体群:B 越冬個体群:無 通過個体群:B

環境省ランク:指定なし

種の概要

北海道、本州、四国、九州では夏鳥。兵庫県では主に4-11月に見られる。標高の高い山地のよく茂った夏緑広葉樹林や針広混交林に生息し、岩の凹みや倒木、樹根の下などに営巣する。ササ類が多い林床や茂みのある湿った地表で主に昆虫類やクモ類、ミズ類などの小動物を採食する。



写真提供:三谷康則

国内分布

北海道、南千島、本州、粟島、佐渡、舩倉島、隠岐、見島、四国、九州、対馬、男女群島、屋久島、種子島、伊豆諸島、トカラ列島、奄美諸島、沖縄諸島、与那国島

県内分布 ()表記の市町では2002年以前に生息確認

神戸市、姫路市、(尼崎市)、明石市、西宮市、(洲本市)、(芦屋市)、豊岡市、西脇市、宝塚市、川西市、(三田市)、養父市、(丹波市)、南あわじ市、朝来市、淡路市、(宍粟市)、猪名川町、多可町、(市川町)、(太子町)、香美町、新温泉町 ※県内繁殖有



主要な選定理由

影響の人為性					生態の脆弱性 (特殊性)			学術上の希少性	
個体数激減	分布域激減	餌の可用性の低下	特殊競争圧	特殊捕食圧	特殊繁殖環境	特殊採餌環境	ねぐら休息環境・	局地的繁殖	希少

県内における生息状況およびその他特記事項

CランクからBランクに変更。
春秋の渡りの時期に各地で記録されるが、個体数は少ない。氷ノ山や三室山林で少数が繁殖している可能性が高いが、巣や卵はまだ確認されていない。

保護上の留意点

繁殖期に生息している場所は極めて限定されるので、その場所の森林植生を現状のまま広く保存すること、また、渡りの時期に通過する夏緑広葉樹林の保全育成が重要。